

早稲田大学 教育学部  
2016 年度 入試問題の訂正内容

<教育学部 一般入試>

【日本史】

問題冊子 4 ページ : 設問Ⅱ 問 1 選択肢 エ

(誤)

～、讃岐に配流された。

(正)

～、土佐に配流された。

以上

## 日 本 史

(問 題)

2016年度

〈2016 H28100015 (日本史)〉

## 注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
  - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
  - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	⊗ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	⊗ 悪い	○ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
  - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
  - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
  - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

- I 次の文章は、醍醐天皇に提出された意見書（原漢文）の一部を訳したものである。この文章を読み、下記の問1～7に答えよ。問1・2については、それぞれの解答を記述解答用紙に記入せよ。問3～7については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

私は、かつて寛平五年、備中介に任命された。かの国の<sup>しもつみち</sup>下道郡には<sup>にま</sup>邇磨郷がある。そこで、かの国の風土記を見るに、<sup>b</sup>「皇極天皇の六年、唐の將軍蘇定方が新羅の軍を率いて百濟を伐った。百濟は、使者を遣わして日本（倭）に救援を乞うた。これに応じて、天皇は筑紫に行幸し、救兵を送ろうとした。（中略）天皇は、詔を下し、試みに、この郷の軍士を徵發した。すると、勝兵二万人を得ることができた。天皇は、大いに悦び、この<sup>むら</sup>邑を名づけて二万郷と言った。後に改めて邇磨郷という。その後、天皇は、筑紫の行宮にて崩御し、終にこの軍は派遣されなかった」と記されていた。

したがって、二万の兵士は皆無事であり、その後、人口は増えていったはずである。ところが、天平神護年中になって、<sup>c</sup>右大臣吉備朝臣が本郡（下道郡）の大領を兼任した時、試みに、この郷（邇磨郷・二万郷）の戸口を計算してみると、<sup>d</sup>わずかに課丁千九百余人であった。さらに、貞観の初め、故民部卿藤原保則朝臣が、備中介となって旧記を調べてみると、この郷に二万の兵士がいたという文を見出した。そこで、大帳の記載を計算する時に、その課丁数に注目したところ、七十余人しかいなかった。

その後、私が備中介として赴任し、また、この郷の戸口数を確認した。すると、老丁二人、正丁四人、中男三人がいるのみであった。ついで、去る<sup>e</sup>延喜十一年、備中介の藤原公利が、任期満了にて都に帰ってきた。そこで、私は彼に聞いた。「邇磨郷の戸口は、今、何人ですか」と。すると、公利が答えて言うには、「一人もいません」と。

つつしんで年紀をかぞえてみるに、<sup>b</sup>皇極天皇六年庚申より、<sup>e</sup>延喜十一年辛未に至るまでは、わずかに A 年である。何と、衰弊の速いことよ。一郷の衰弊がこのような有様であるから、天下の虚耗（衰弊のこと）は言うまでもない。

問1 この意見書（原漢文）を提出した人物、つまり「私」は誰か。その姓名を漢字で記せ。

問2 下線部 b の天皇名には誤記ないし誤認がみられる。正しい天皇名を漢字で記せ。

問3 最初の一段落目を読んで、下線部 a 「かの国の風土記」の編纂について分かることはどれか。

- ア 「かの国の風土記」は、和銅6年に完成した。
- イ 「かの国の風土記」は、和銅6年に編纂がはじまった。
- ウ 「かの国の風土記」は、「皇極天皇の六年」に編纂がはじまった。
- エ 「かの国の風土記」は、「寛平五年」に完成した。
- オ 「かの国の風土記」は、「寛平五年」以前に編纂されていた。

問4 下線部 c には誤解にもとづく記述があるが、それについて正しい説明はどれか。

- ア 「右大臣」は「左大臣」の間違いである。
- イ 「本郡（下道郡）の大領」は「備中介」の間違いである。
- ウ 「本郡（下道郡）の大領」は「備中守」の間違いである。
- エ 「右大臣吉備朝臣」が「本郡（下道郡）の大領」を「兼任」したことはない。
- オ 「吉備朝臣」は「恵美押勝」の間違いである。

問5 下線部 d について正しい説明はどれか。

- ア 「課丁」の年齢幅と「兵士」の年齢幅とは等しい。
- イ 「課丁」は、租を負担する男女の総称である。
- ウ 「課丁」は、調を負担する男女の総称である。
- エ 「老丁」「正丁」「中男」は、「課丁」である。
- オ 「老丁」は、「課丁」でない。

問6 下線部 e の年よりも後の出来事はどれか。

- ア 菅原道真の建議によって、遣唐使派遣が停止された。
- イ 藤原基経が関白となった。
- ウ 菅原道真が大宰権帥に左遷された。
- エ 唐が滅亡した。
- オ 契丹が渤海を滅ぼした。

問7 空欄 **A** に該当する数字はどれか。

- ア 192                      イ 202                      ウ 252                      エ 272                      オ 302

II 次の会話文は、写真1～3の絵画を見ている高校の生徒A・Bと教師Cの会話である。この会話文を読み、下記の間1～8に答えよ。間1～5については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。間6～8については、それぞれの解答を記述解答用紙に記入せよ。

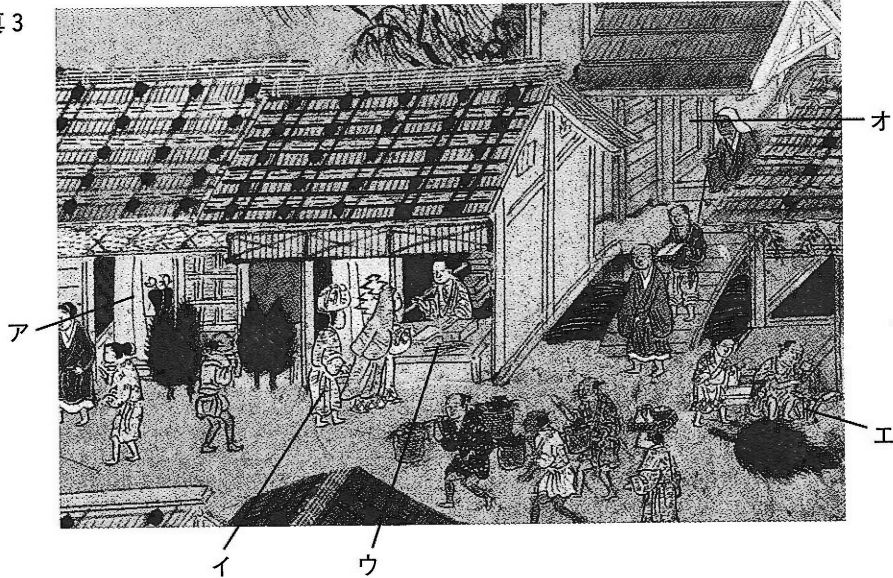
写真1



写真2



写真3



生徒A：写真1の絵は博物館で展示されているのを見たことがあります。

生徒B：たしか時宗を開いた一遍という僧侶の生涯を描いた絵巻物の中の一場面ですね。

教師C：そうだね。左端の方で刀を抜こうとしている武士に襲われそうになっているのが一遍だよ。それにしても、この市場には本当にたくさんの人が集まっているね。

生徒A：粗末な仮設の小屋で、いろいろなものが売られていますね。

生徒B：仮設ということは、市場は毎日開かれていないということでしょうか。三斎市ということですね。写真2には、市が開かれていない時のようすが描かれていますね。

生徒A：写真1では、布を手にした女の人の前では、男の人が紐に通した錢を持っています。錢でこの布を買おうとしているのかな。

生徒B：着物でも仕立ててもらおうのでしょうか。この布は木綿ですか？

教師C： A

生徒A：それはそうと、ここは河原ですか。下の方には船着場が描かれていて、 B の壺が並べられた貯蔵施設のようなものもありますね。

教師C：そうだね。ここは吉井川という川に面した荘園の市場で、山陽道とも結びついた物流の拠点だったんだ。

生徒B：米や魚を売っている人もいますね。魚を売っている人は、これから行商に出かけようとしているのでしょうか。

生徒A：こういう形で商品を売り歩くのは C に似ていますね。室町時代の京都の様子を描いた写真3にも、同じような形態で商品を売り歩いている人が描かれています。

教師C：そうだね。もしこれが行商に出かける人だとすれば、こうした営業形態は、写真1が描かれた鎌倉時代からあったということになるね。

生徒B：写真3では、 C もいるけれど見世棚もありませんね。同じようなものを売っていたとしたら、競争になったでしょうね。

教師C：実際にそういうことで紛争になった事例もあるようだよ。どちらも座を結成して本所に保護を求めたので、室町時代には座はめざましい発展を遂げたんだ。

問1 下線部 a とは異なる時期に活動した宗教家についての説明はどれか。

ア 国難の到来を予言し、法華經の題目をひたすらに唱えることを説いた。

イ 西大寺を拠点に戒律の復興に努め、架橋や港湾整備などの社会事業も行った。

ウ 南宋から来日して臨濟禪を広め、建長寺の開山に迎えられた。

エ 念仏を唱えればすべての人は極楽往生できると説いたが、讃岐に配流された。

オ 鎌倉に極楽寺を中興し、貧しい人々や病気の人々の救済事業を行った。

問2 下線部 e について、鎌倉時代における説明として正しいものはどれか。

- ア びた銭と精銭の交換比率を定めた撰銭令が発せられた。
- イ この時期に使われていた銭の中では永楽銭が最も多かった。
- ウ 現物ではなく銭に代えて年貢を納める代銭納はまだ始まっていなかった。
- エ 本朝十二銭の後も朝廷による銭貨の鑄造が続けられた。
- オ 100枚もしくは1000枚前後を紐を通して束にした銭さしが用いられた。

問3 空欄 **A** に入る教師の言葉として最も適切なものはどれか。

- ア 日本に木綿が入ってくるのは12世紀頃だから、この絵巻物が製作された頃にも木綿はあったらうけど、まだ庶民の間で売買されることは稀だったから、これは麻布だらうね。
- イ 日本に木綿が入ってくるのは13世紀頃だから、この絵巻物が製作された頃にも木綿はあったらうね。きっと木綿じゃないかな。
- ウ 日本に木綿が輸入されるようになったのは15世紀頃だから、この絵巻物が制作された頃にはまだ木綿はなかったらうね。きっと麻布じゃないかな。
- エ 日本に木綿が輸入されるようになったのは14世紀頃だけど、国内ではもっと早くから栽培されていたので、これも木綿じゃないかな。
- オ 日本に木綿が輸入されるようになったのは17世紀頃だし、国内で栽培が始まるのも18世紀頃だから、これは麻布じゃないかな。

問4 下線部 d にあたるものを、写真3の中にあるア～オから選びなさい。

問5 下線部 e に関連して、京都の下京を拠点とした綿座の本所は、次のうちのどれか。

- |        |          |         |
|--------|----------|---------|
| ア 祇園社  | イ 石清水八幡宮 | ウ 離宮八幡宮 |
| エ 北野神社 | オ 下鴨神社   |         |

問6 下線部 b について、写真2はどこの国の何という市場か。○○国○○市という形で漢字で答えなさい。

問7 空欄 **B** に入る適切な陶磁器の種類を漢字で記せ。

問8 空欄 **C** に入る適語を漢字で記せ。

Ⅲ 次の文章と史料を読み、下記の問1～10に答えよ。問1～3については、それぞれの解答を記述解答用紙に記入せよ。問4～10については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

17世紀は開発の時代であったが、やがてそれは頭打ちとなり、18世紀にはさまざまなかたちで行き詰まりを見せるようになった。そうした状況を社会の側から克服しようとした知識人を、**A** に巧みな者という意味で **A** 巧者という。村社会の事情に精通し、その経験にそって農政についての提言を行った彼らは、村の運営に関わる村方三役（**A** 三役ともいう）とは別に、この時期の村社会の変化に対応した支配を進めようとする領主に登用された。

その一人に、川崎宿の名主であった田中丘隅がいる。丘隅は宿の名主であった経験をもとに「**B**」という農政書を1721年にまとめ、將軍 **C** に献上した。丘隅は「**B**」のなかで、地主小作関係の進展の事情、**D** 法の利点などを説いているほか、下記の引用部分では画期的な提言を行っている。彼の視点は必ずしも下層百姓の立場のものとはいえないが、百姓の意見を反映させようとする構想を具体的に提言しているという点で注目される。ただし、**A** 巧者による農政は、村社会にとって評価される事業ばかりではなかった。百姓の負担増加に荷担して、百姓一

揆の原因をつくった事例もある。

江戸時代中期以降、領主は村社会の実情に通じている地域有力者を無視して支配を貫徹することができなくなっていく。地域有力者の地域統治の実力を利用する見返りに、彼らに対して **E** の権利が与えられることもあった。田中丘隅は支配勘定格に取り立てられた。それだけ民間の力量が成長してきたということである。

〈史料〉

万事にわたり且卑賤の事を知って、世上に望みなく、その志を遂げ、国土の為に身命をなげうち、誠をつくして世に望みなき人を四十人選出して用いるべし。その品、

- 一 五人 仕官 **F** の御内より
  - 一 五人 同 **G** の内より
  - 一 五人 僧侶の中より
  - 一 拾五人 諸国農家より
  - 一 拾人 諸都商家より
- 以上

(中略) これを代わる代わる半分は国土に出して四海の邪正を聞き、半分は都内におらしめ、(中略) 奉行・評定衆の異見の上に一切の政事・公事沙汰に至る迄、悉くこれらに尋ね問ひ、その道々の深き味をよく察し、よく計って決断するにおいては、何事も的中して相違有る事あらじ。

問1 空欄 **A** を漢字で答えなさい。

問2 空欄 **B** を漢字で答えなさい。

問3 空欄 **D** は、この時期に幕府領で採用された新しい年貢徴収方法である。適切な語を漢字二字で答えなさい。

問4 下線部 a に関して、17世紀の過剰開発のために起こった水害で、消滅したといわれる町はどれか。

- ア 美濃加茂      イ 福原      ウ 近江八幡      エ 草戸千軒      オ 敦賀

問5 下線部 b の結果、18世紀に起こった出来事として適切なものをすべて選べ。

- ア 田畑永代売買の禁止発令      イ かぶき者の登場      ウ 江戸富裕層への打ちこわし  
エ 異国船打ち払い令の発令      オ 株仲間の結成・公認      カ キリシタン一揆の発生

問6 空欄 **C** の政策でないのはどれか。

- ア 足高の制      イ 公事方御定書の制定      ウ 蝦夷地の調査  
エ 漢訳洋書の輸入緩和      オ 室鳩巢の登用

問7 下線部 c を背景に、1720年代に起こった事件を何というか。

- ア 質地騒動      イ 伝馬騒動      ウ 嘉助騒動      エ 郡内騒動      オ 三方領知替え反対一揆

問8 空欄 **E** には士分の地位を示す語が入る。それはどれか。

- ア 地下検断      イ 苗字帯刀      ウ 鉄砲所持      エ 新恩給与      オ 知行宛行

問9 空欄 **F** には将軍家臣、空欄 **G** には大名家臣、を意味する語が入る。その組み合わせとして正しいものはどれか。

- ア F—直参 G—奉公人      イ F—陪臣 G—奉公人      ウ F—奉公人 G—中間  
エ F—直参 G—陪臣      オ F—陪臣 G—中間

問10 <史料>の引用部分が意味していることについて、適切なものを選び。

- ア 身分別に改革案を募り、その方法を世に問うことを提言している。
- イ 身分別の議会を設置し、自治を認めることを提言している。
- ウ 身分別に代表者を選出して、それらの意見を反映させた政治の実現を提言している。
- エ 身分別に支配を行う方法を撤廃し、身分の解消を提言している。
- オ 身分別に選出された陪審員が、異なる身分の裁判にも参加することを提言している。

Ⅳ 次の文章を読み、問1～7に答えよ。問1・2は、解答を記述解答用紙に記入せよ。問3～7については、それぞれの解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

明治維新をどのような歴史的な性格をもつ社会変革ととらえるかをめぐっては、明治維新をブルジョア革命とみる労農派と絶対主義の成立とみる講座派の論争があった。このうち、のちに講座派の理論的指導者となった **1** は、「明治維新は、明らかに政治革命であると共に、亦広汎にして徹底せる社会革命であった」(『日本資本主義発達史』1930年)と述べており、明治維新を長期に及ぶ広汎な社会変革の過程としてとらえていた。こうしたとらえ方は、戦後の歴史研究にも大きな影響を及ぼしてきた。

今日では、ペリーの来航を機とする開国を起点として、明治初期の諸改革や政治的事件、および「第二の維新」といわれた自由民権運動をもふくめて明治維新を理解する見方があるが、さらに大日本帝国憲法制定までの射程で明治維新をとらえることによって、その歴史的な性格がいつそう理解しやすくなると思われる。

明治維新の起点となった開国は、その対応をめぐって 支配層内部の分裂・抗争および諸外国との対立・戦争を引き起こすとともに、経済面では在来産業の破壊と再編や急激な物価高などの混乱をもたらした、そうした社会・経済的不安の下で 「世直し」「世直り」を求める民衆運動・民衆宗教が高揚した。そして以上3つの動因が相まって、短期間のうちに幕府を倒壊させたのである。

明治維新の終期については諸説があるが、その第1は、廃藩置県が実施された1871年。第2は、学制・徴兵制・地租改正などの主要政策が実施され、 **2** をめぐって政府が真っ二つに分裂した1873年。第3は、最後の士族反乱が鎮圧され内乱の時代が終わった1877年。第4は、軍隊と警察を動員して沖縄県設置が強行された1879年。第5は、明治14年の政変が起こった1881年である。明治14年の政変において **3** らは、大隈重信を政府から追放し、開拓使官有物払下げを中止するとともに、国会開設の勅諭を出して1890年の国会開設を公約した。こうした対処が明治憲法体制形成に向けての出発点となり、以後、国会開設に備えて憲法起草に取り組むことと並行して、支配体制を固めるための諸施策が遂行されたのである。

問1 空欄 **1** に該当する人物の氏名を漢字で記せ。

問2 空欄 **2** に該当する歴史用語を漢字三字で記せ。

問3 空欄 **3** に該当する人物2人を選び。

- ア 板垣退助
- イ 伊藤博文
- ウ 井上毅
- エ 尾崎行雄
- オ 木戸孝允



問4 下線部 a に関する事件 A～E を時代順に並べると、正しいものはどれか。

- A イギリスなど4国の連合艦隊が、下関の砲台を攻撃した。
  - B 高杉晋作らは奇兵隊などの諸隊を率いて挙兵し、長州藩の主導権を奪い返した。
  - C 烏津久光が江戸からの帰途、薩摩藩士が行列を横切ったイギリス人を殺傷した。
  - D 会津藩と薩摩藩は、公武合体派の公家と結んで、長州藩と尊攘派公家を京都から追放した。
  - E 長州藩は勢力を回復するため藩兵を上京させたが、禁門（蛤御門）付近の戦闘で薩摩・会津の藩兵に敗れた。
- ア D→C→A→B→E                      イ A→C→E→B→D                      ウ E→D→A→B→C  
エ C→D→E→A→B                      オ D→E→A→C→B

問5 下線部 b に関する説明として、誤っているものはどれか。

- ア 通商条約にもとづいて、1859年から横浜・長崎・箱館の3港で貿易が始まった。
- イ 1860年代中ごろの横浜港における貿易額の国別割合は、アメリカとイギリスが大半を占めた。
- ウ 主要輸出品の生糸は、輸出の増加に生産が追いつかず、国内消費用の生糸が欠乏した。
- エ 安価な綿織物の大量輸入は、農村の手紡や後進機業地の織物業に大打撃を与えた。
- オ 内外の金銀比価の違いから金が国外に大量流出したため、幕府は貨幣改鑄によってこれを防いだが、悪貨の発行は物価騰貴をもたらし、物価は開港後8年間で6倍以上に達した。

問6 下線部 c の民衆宗教のうち、幕末に成立したものを3つ選べ。

- ア 大本教                      イ 黒住教                      ウ 金光教                      エ 天理教                      オ ひとのみち

問7 下線部 d の諸施策のうち、明治14年政変後から大日本帝国憲法発布までの間に実施されたものをすべて選べ。

- ア 天皇直属の参謀本部が設けられ、政府から独立して軍令を管掌することになった。
- イ 広大な山林や有価証券などが皇室財産に編入され、天皇家は日本最大の財産所有者となった。
- ウ 中学校以上の男子校で軍事教練が開始された。
- エ 華族令が制定され、旧大名・公卿のほか、士族の勲功者が新たに華族に加えられた。
- オ 小学校教科書は、文部省が著作権を有するものに限ることとした。

V 次の資料A～Dを読んで、問1～6に答えよ。問3・4は、解答を記述解答用紙に記入せよ。問1・2・5・6については、その解答を選び、マーク解答用紙の記号をマークせよ。

A 一昨九日から行はれつゝある関東防空大演習は、その名の如く、東京附近一帯に亘る関東の空に於て行はれ、……実に大規模のものであつた。(中略) 将来若し敵機を、帝都の空に迎へて、撃つやうなことがあつたならば、それこそ人心阻喪の結果、我は或は、敵に対して和を求むるべく余儀なくされないだらうか。(中略) 逃げ惑ふ市民の狼狽目に見るが如く、投下された爆弾が火災を起す以外に、各所に火を失し、そこに阿鼻叫喚の一大修羅場を演じ、関東地方大震災当時と同様の惨状を呈するだらうとも、想像されるからである。(「関東防空大演習を嘖ふ」)

B 現実国家の行動態度の混迷する時、国家の理想を思ひ、現実国家の狂する時、理想の国家を思ふ。之は現実よりの逃避ではなく、却つて現実に対して最も強き批判的接近を為す為めに必要な飛躍である。(「国家の理想」)

C 日本の国民に向つて言ふ言葉がある。汝等は速に戦を止めよ！ さう言ひますけれども、戦を止めません……。 (中略) 今日(いつか)は虚偽の世に於て、我々のかくも愛したる日本の国の理想、或は理想を失つたる日本の葬りの席であります。(中略) どうぞ皆さん、若し私の申したことが御解りになつたならば、日本の理想を生かす為めに、一先づ此の国を葬つて下さい。(「神の国」)

D 八、1 宣言ノ条項ハ履行セラルヘク又日本国ノ主権ハ本州、北海道、九州及四国並ニ吾等ノ決定スル諸小島ニ局限セラルヘシ。

十、吾等ハ日本人ヲ民族トシテ奴隸化セントシ又ハ国民トシテ滅亡セシメントスルノ意図ヲ有スルモノニ非サルモ吾等ノ俘虜ヲ虐待セル者ヲ含ム一切ノ戦争犯罪人ニ対シテハ嚴重ナル処罰ヲ加ヘラルヘシ……。

問1 資料Aは、『信濃毎日新聞』の「評論」欄に掲載されたが、その筆者は誰か。

ア 水野広徳      イ 石橋湛山      ウ 斎藤隆夫      エ 正木ひろし      オ 桐生悠々

問2 資料Aが掲載されたのは何年か。

ア 1933年      イ 1937年      ウ 1940年      エ 1941年      オ 1943年

問3 資料Bの「国家の理想」は『中央公論』1937年9月号に掲載されるはずだったが、検閲により削除された論説、資料Cの「神の国」は同一人物がおこなった講演の記録である。その人物の氏名を漢字で記せ。

問4 資料Dの1に該当する語を記せ。

問5 資料Dは3国の首脳によって発表されたが、その3国を選べ。

ア アメリカ      イ イギリス      ウ ソ連      エ 中華民国      オ フランス

問6 資料Dの下線部aの規定にもとづいて、戦後、戦争犯罪（戦犯）裁判がおこなわれたが、その説明として誤っているものをすべて選べ。

ア 極東国際軍事裁判（東京裁判）は、侵略戦争を計画・準備・遂行するうえで指導的な役割を果たした被告（A級戦犯）を、「平和に対する罪」などで裁いた。

イ 東京裁判の裁判官は11名であり、いずれも欧米の植民地宗主国から選出された。

ウ 東京裁判では、731部隊による人体実験・細菌戦、シンガポール華僑虐殺事件などが裁かれた。

エ 1946年に始まった東京裁判は、1948年に判決が下され、被告全員が有罪、うち7名が死刑となった。

オ 東京裁判とは別に、戦時国際法に規定された「通例の戦争犯罪」にもとづいて、住民や捕虜の虐待・虐殺などを裁くBC級戦犯裁判がおこなわれた。

カ BC級戦犯裁判は、日本およびアジア・太平洋諸地域でおこなわれ、死刑判決は1000名近くに及んだ。

[以下余白]

# 日本史

(記述解答用紙)

## 注 意

1. 受験番号(算用数字)・氏名は指示に従ってただちに所定欄に記入し、それ以外に記入してはならない。
2. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
3. 解答はHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで書くこと。
4. 試験終了時には、この解答用紙を裏返して机の上に置き、指示を待つこと。

<2016 H28100015 (日本史)>

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

<2016 H28100015 (日本史)>

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。

## 採 点 欄

(この欄に書き入れてはならない)

I

問1	
問2	天皇

I

--

II

問6	国 市
問7	
問8	

II

--

III

問1	
問2	
問3	

III

--

IV

問1	
問2	

IV

--

V

問3	
問4	

V

--